

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	国試演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	三年次		学期及び曜時限	後期	教室名	401教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
国家試験の専門基礎科目、専門科目についての知識を獲得する。						
《成績評価の方法と基準》						
国家試験判定基準に達していること						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
1～3年次に使用した教科書 配布資料						
《授業外における学習方法》						
国家試験範囲の学習						
《履修に当たっての留意点》						
1年次の基礎科目、2年次の専門基礎科目、3年次専門科目を見直し						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	電磁気治療機器について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	電磁気治療機器			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	機械的治療機器について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	機械的治療機器			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	光治療機器について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	光治療機器			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	超音波治療機器について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	超音波治療機器			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	内視鏡機器・熱治療機器について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題	いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	内視鏡機器・熱治療機器			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	血液透析について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	血液透析		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	血液濾過について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	血液濾過		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	血液透析濾過について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	血液透析濾過		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	腹膜透析について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	腹膜透析		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	アフェレシス療法について理解でき、説明できる。	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	アフェレシス療法		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	生体計測の基礎を理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	生体計測の基礎について		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	心臓循環器系の計測機器について理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	心臓循環器系の計測について		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	脳・神経系の計測機器について理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	脳・神経系の計測について		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	ESWLなどの機器を理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	外部エネルギーから導く計測について		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	血液検体検査に使用する計測機器を理解し説明できる	臨床工学技士標準テキスト第3版	<ul style="list-style-type: none"> ・講義のノートまとめ (図も記載すること) ・プリント課題 いずれも毎回提出
		各コマにおける授業予定	検体測定(血液)について		